

来月の消費予報

大型連休と季節消費への期待大きく、 5月としては消費税増税後の最高値に

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20~69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

5月の消費意欲指数は48.3点。前月比+1.9ポイント、前年比+1.8ポイントと、前月比・前年比ともにプラスとなりました。

5月の消費意欲指数



【前月比】

【前年比】

+1.9 ポイント

+1.8 ポイント

■：前月比/前年比で上昇 ■：前月比/前年比で下落

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(5月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

カテゴリー別 消費意向

【前月比】

【前年比】



★ UP：前月比/前年比で20人以上増加 ● DOWN：前月比/前年比で20人以上減少

「来月(5月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

5月のポイント

Point 1：大型連休関連に加え、幅広いカテゴリーで意欲が高まっている

5月の消費意欲指数は、今年初めての前年比プラスとなった4月に引き続き、前月比・前年比ともにプラスとなりました。5月としては、2014年の消費税増税以降での最高値です。

消費意欲指数の理由(OA)を見ると、「GW、連休があるから」(17年5月87件→18年5月123件)や「旅行の予定がある」(17年5月39件→18年5月54件)といった声が前年よりも増えています。特に買いたいモノ・利用したいサービスでも「旅行」「外食」が前年よりも20件以上増えており、大型連休関連の消費意欲が活発です。

また、そのほかの理由としては、「欲しいものがある」(17年5月70件→18年5月80件)「買い物をしていない反動で意欲が高まっている」(17年5月9件→18年5月21件)という声が増えています。また、特に買いたいモノ・利用したいサービスについては「ファッション」「化粧品」「装飾品」「インテリア用品」「飲料」「食品」といった幅広いカテゴリーで20件以上増えており、4月に明るさを見せた消費意欲は引き続き、順調に推移しそうです。

Point 2：季節消費の盛り上がりは女性がけん引

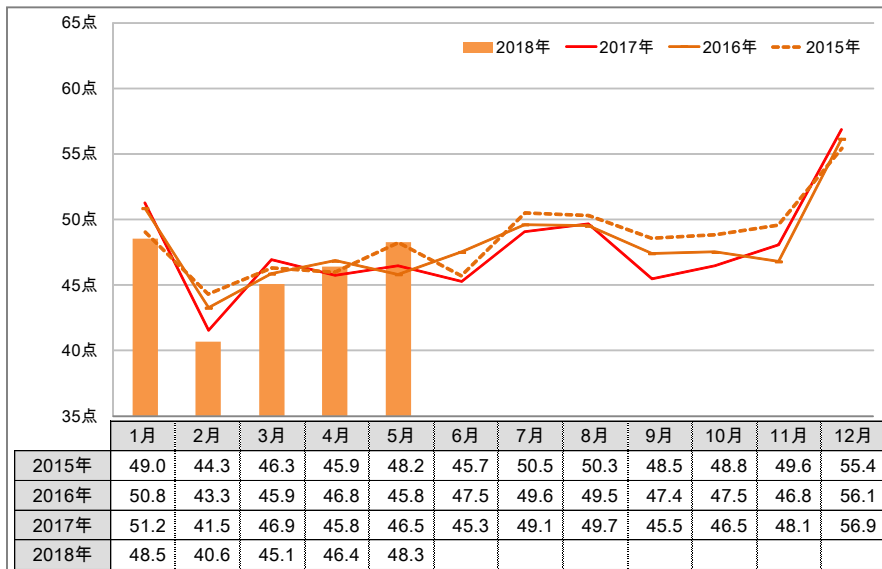
4月は男性の伸びが顕著で、女性は横ばいでしたが、5月は逆に男性は横ばいで、女性が消費意欲を伸ばしています。消費意欲指数の理由(OA)を見ると、「GW、連休があるから」や「服が欲しい」をはじめとした季節消費の件数の伸びは、ほとんどが女性によるものです(女性:17年5月231件→18年5月295件)。また、特に買いたいモノ・利用したいサービスについても、女性はほとんどのカテゴリーで前年から10件以上のプラスとなっています。5月の消費意欲の盛り上がりは、季節消費を中心に、女性がけん引する形となりそうです。

消費意欲指数

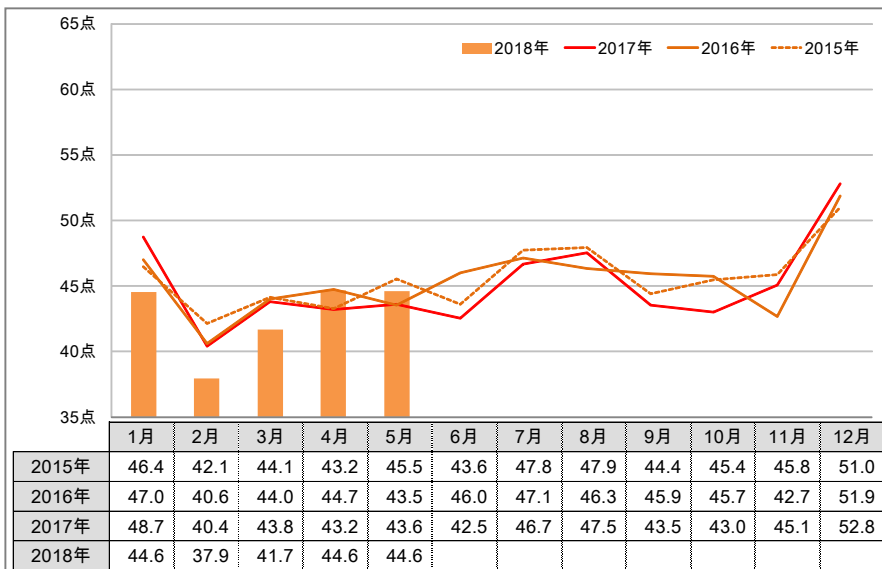
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(5月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

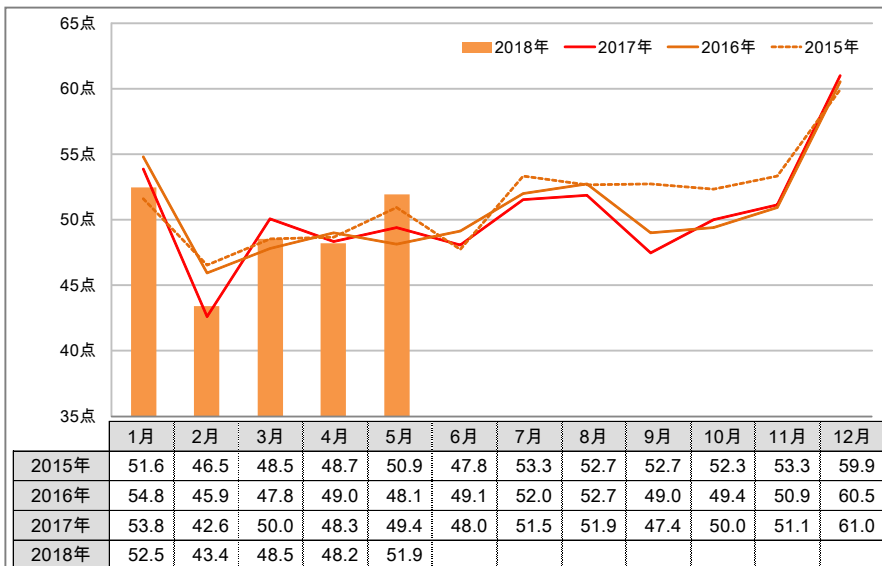
【全体】



【男性】



【女性】



■ 消費意欲指数の理由(抜粋)

Q. (消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【新生活・新年度の準備/春だから】>

- ・ある程度貯金に余裕も出たので、大型連休にショッピングしたいと思うから(75点・男性24歳・東京都)
- ・GWに旅行を予定しているから(100点・男性34歳・兵庫県)
- ・大型連休を楽しく過ごすためのアイテムを購入するため(100点・男性44歳・愛知県)
- ・GW中に海外旅行するため、免税店での購入やお土産の購入など、消費意欲は普段より高まる予定(90点・男性52歳・兵庫県)
- ・休みが多く、どこかに出かけたくなることや、そのために物を買いたくなる衝動が起きるだろうから(80点・男性62歳・岐阜県)
- ・長期連休などがあつたり気候が暖かくなつたりで、新しいものや掃除道具などがほしくなるので(80点・女性26歳・東京都)
- ・ゴールデンウィークに出かける予定があり、お土産をかつたり、美味しいものを食べたりしたいので(90点・女性33歳・大阪府)
- ・ゴールデンウィークがあり、バーゲンセールに行く機会がありそうなので(70点・女性53歳・愛知県)
- ・5月はゴールデンウィークがあり孫達が来るので、いろいろ買ってやりたい(80点・女性57歳・大阪府)
- ・ゴールデンウィーク、また5月は誕生日でもあるので消費意欲が高まる。友人と旅行に行く予定もあるので(100点・女性61歳・千葉県)

()内点数:消費意欲指数

特に買いたいモノ・利用したいサービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(5月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2018年5月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	29.8	+2.1	+1.7
男性	25.5	-1.4	-1.0
女性	34.2	+5.8	+4.6

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(447人)

参考:男性(192人)

参考:女性(255人)

順位	カテゴリー	5月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	241	+7	+33
2	外食	211	+48	+24
3	旅行	199	+43	+24
4	食品	167	+8	+22
5	レジャー	139	+25	+14
6	飲料	135	+27	+43
7	書籍・エンタメ	123	+15	+12
8	化粧品	111	+9	+28
9	理美容	104	±0	+15
10	家電・A V	92	-8	+11
11	日用品	87	-1	+8
12	装飾品	82	-5	+24
13	インテリア用品	76	-5	+25
14	パソコン・タブレット・周辺機器	64	-1	+9
15	車・バイク	44	+4	+8
16	スマートフォン・携帯電話	31	-19	-1

順位	カテゴリー	5月(人数)	前月比	前年比
1	旅行	87	+2	+7
2	外食	76	-7	±0
3	ファッション	72	-19	-2
4	書籍・エンタメ	63	±0	+1
5	食品	62	-10	+9
6	レジャー	57	+3	+1
7	飲料	54	+2	+16
8	家電・A V	49	-4	+1
9	パソコン・タブレット・周辺機器	45	+4	+8
10	車・バイク	35	+8	+5
11	装飾品	29	-7	+6
12	インテリア用品	22	-5	+3
13	日用品	20	-13	-2
14	スマートフォン・携帯電話	19	-13	±0
15	理美容	17	-8	+2
16	化粧品	16	+10	+11

順位	カテゴリー	5月(人数)	前月比	前年比
1	ファッション	169	+26	+35
2	外食	135	+55	+24
3	旅行	112	+41	+17
4	食品	105	+18	+13
5	化粧品	95	-1	+17
6	理美容	87	+8	+13
7	レジャー	82	+22	+13
8	飲料	81	+25	+27
9	日用品	67	+12	+10
10	書籍・エンタメ	60	+15	+11
11	インテリア用品	54	±0	+22
12	装飾品	53	+2	+18
13	家電・A V	43	-4	+10
14	パソコン・タブレット・周辺機器	19	-5	+1
15	スマートフォン・携帯電話	12	-6	-1
16	車・バイク	9	-4	+3

<全体にのみ下記基準で色付け>

- :前月比/前年比で20人以上増加
- :前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

調査概要

■ 質問項目(質問文)

[消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(5月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

[特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(5月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)
特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

調査概要 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

調査地域 ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

調査対象者 20～69歳の男女

対象者割付 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

サンプル数 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	124	149	190	147	144	754
女性	119	145	186	144	152	746
合計	245	297	374	278	306	1,500

調査方法 インターネット調査

調査時期 2018年4月5日(木)～9日(月)(2012年4月から調査開始/毎月月上旬に実査)

調査機関 株式会社 東京サーベイ・リサーチ

<備考>

「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

問い合わせ先 株式会社博報堂 博報堂生活総合研究所(十河・酒井) TEL.03-6441-6450
株式会社博報堂 広報室(西尾・大足) TEL.03-6441-6161

データ公開 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<http://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2018-05/>)からダウンロードしていただけます